

2018年度  
北日本血液研究会活動報告



1. 活動実績
  - 1) 臨床研究
  - 2) 治験
  - 3) 臨床研究ミーティング
  - 4) 造血細胞移植拠点病院研修会
  - 5) 市民講演会
  - 6) 学術講演
  
2. 会務
  - 1) 総会、幹事会
  - 2) 会計報告
  
3. 会則
  
4. 役員、参加施設

## 1. 活動実績

### 1) 臨床研究

#### [造血幹細胞移植関連]

#### 1-1) 「北日本血液研究会における臍帯血移植の前向き観察研究 (NJHSG-CBT18)」

- ・対象：北日本血液研究会参加施設で、臍帯血移植を施行する患者。
- ・登録期間：2018年7月1日～2023年7月1日 登録終了
- ・目標症例数：65例
- ・登録症例数：18例
- ・担当者：北大血液内科 白鳥聡一

#### 1-2) 「同種造血幹細胞移植後の抗ヒト胸腺細胞グロブリン体内動態および免疫パラメーターの解析」

- ・対象：北海道大学病院血液内科に通院または入院し、2018年4月13日から2022年3月31日までの間に、研究目的で検体を採取、保管した同種造血幹細胞移植施行患者およびその血縁ドナーを対象とする。
- ・登録期間：2018年4月13日～2022年3月31日 登録終了
- ・目標症例数：145例
- ・担当者：北大血液内科 橋本大吾

#### 1-3) 「同種造血幹細胞移植患者の腸内細菌叢の網羅的解析」

- ・対象：北海道大学病院血液内科で、同種造血幹細胞移植を行う全患者。移植時に18歳以上70歳以下の症例に限る。
- ・目標症例数：200例
- ・登録期間：2016年5月～2021年4月
- ・担当者：北大血液内科 橋本大吾

#### 1-4) 「新規検査法による同種造血幹細胞移植後 HLA 喪失白血病再発の検出とリスク因子の同定」

- ・対象：同種造血幹細胞移植後の再発。(臍帯血症例を追加予定)
- ・目標症例数：未定
- ・登録期間：～2022年7月
- ・担当者：北大血液内科 小野澤真弘
- ・共同研究部署：サンラファエロ科学院 Dr. Luca Vago

#### 1-5) 「同種造血幹細胞移植後の quality of life (QOL) に影響を及ぼす因子の検討 (NJHSG QOL 17)」

- ・対象：北海道大学病院で同種造血幹細胞移植が行われた患者
- ・目標症例数：50例
- ・登録症例数：31例

- ・登録期間：2年間（2017年3月24日～2019年3月31日）
- ・担当者：北大血液内科 後藤秀樹

1-6) 「同種造血幹細胞移植後の卵巣機能評価」

- ・対象：平成28年9月1日から平成35年8月31日に、同種造血幹細胞移植を受けた患者。移植時12歳以上50歳未満の女性患者に限る。
- ・目標症例数：全体 20例（北大:10例）
- ・登録症例数：全体 1例
- ・登録期間：2016年10月7日～2023年8月31日
- ・担当者：北大血液内科 橋本大吾

1-7) 「HBV 既往感染歴を有する同種造血細胞移植レシピエントに対する、HB ワクチンによる HBV 再活性化予防法のランダム化検証的試験」

- ・対象：同種造血幹細胞移植を受ける HBc 抗体陽性の HBV 既往感染症例。
- ・目標症例数：北大:10例
- ・登録症例数：全体 1例
- ・登録期間：2018年9月1日～2023年3月1日
- ・担当者：北大血液内科 小野澤真弘

[急性白血病関連]

1-8) 「急性白血病における遺伝子変異と治療反応性・白血病発症機序の解明 (Hokkaido Leukemia Net : HLN)」

- ・対象：初発/再発 急性骨髄性白血病および急性リンパ性白血病
- ・目標症例数：500例
- ・登録症例数：370例
- ・登録期間：5年間（～2021年3月31日終了）
- ・担当者：北大血液内科 小野澤真弘

1-9) 「パターン認識受容体を活性化させる新規リガンドによる白血病細胞の細胞死の解析」

- ・対象：初発急性白血病（患者検体の収集）
- ・目標症例数：20例
- ・登録期間：3年間（2017年3月23日～2020年3月31日）
- ・担当者：北大血液内科 後藤秀樹
- ・共同研究部署：遺伝子病制御研究所 分子生体防御分野 高岡晃教 先生

1-10) 「急性前骨髄球性白血病に対する治療プロトコール FBMTG APL2017」

- ・対象：初発急性前骨髄球性白血病
- ・目標症例数：50例

- ・登録症例数：1例
- ・登録期間：5年間（平成29年1月1日～平成38年12月1日）
- ・担当者：北大血液内科 後藤秀樹
- ・共同研究部署：九州医療センター 血液内科 高瀬謙 先生

[多発性骨髄腫関連]

1-1 1) 「未治療多発性骨髄腫に対する新規薬剤を用いた寛解導入療法、自家末梢血幹細胞移植、地固め・維持療法の有効性と安全性を確認する第Ⅱ相臨床試験（JSCT MM 16）」

- ・対象：初発多発性骨髄腫
- ・目標症例数：133例（全体）
- ・登録症例数：2例（北大）
- ・登録期間：平成29年2月1日～平成31年7月1日
- ・担当者：北大血液内科 小野澤真弘
- ・共同研究部署：九州大学 血液腫瘍心血管内科 宮本敏浩先生・赤司浩一 先生

1-1 2) 「再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象とした注射用プロテアソーム阻害剤投与後のイキサゾミブとレナリドミド及びデキサメタゾン併用療法における有効性と安全性の多施設共同オープン試験」

- ・対象：再発または難治性多発性骨髄腫
- ・目標症例数：2例（北大）
- ・登録症例数：0例
- ・登録期間：2018年2月1日～2019年8月1日
- ・担当者：北大血液内科 高橋秀一郎
- ・共同研究部署：日本赤十字社医療センター 鈴木憲史先生

1-1 3) 「再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたイキサゾミブとレナリドミド及びデキサメタゾン併用療法の多施設共同前向き観察研究」

- ・対象：再発または難治性多発性骨髄腫
- ・目標症例数：2例（北大）
- ・登録症例数：0例
- ・登録期間：2018年4月1日～2019年5月1日
- ・担当者：北大血液内科 高橋秀一郎
- ・共同研究部署：名古屋市立大学病院 飯田真介先生

[骨髄不全・骨髄異形成症候群関連]

1-1 4) 「低リスク骨髄異形成性症候群（MDS）におけるダルベポエチン・アルファに対する反応性に関する解析」

- ・対象：IPSS low/int-1 の骨髄異形成症候群

- ・ 目標症例数： 80例（全体）
- ・ 登録症例数： 1例（北大）
- ・ 登録期間：2016年4月1日～2019年5月1日
- ・ 担当者：北大血液内科 後藤秀樹
- ・ 共同研究部署：獨協医科大学 血液腫瘍内科 市川幹先生・三谷絹子先生

1-15) 「骨髄不全患者を対象としたHLA-A アレル欠失血球の検出」

- ・ 対象：骨髄不全症候群
- ・ 目標症例数：25例
- ・ 登録症例数：2例
- ・ 登録期間：～2021年3月1日
- ・ 担当者：北大血液内科 遠藤知之
- ・ 共同研究部署：金沢大学血液呼吸器内科 中尾眞二 先生

1-16) 「骨髄不全患者における、PNH型血球割合とPNH関連の臨床症状を経時的にみる観察研究（スプレマシー）」

- ・ 対象：骨髄不全症候群
- ・ 目標症例数：30例
- ・ 登録症例数：16例
- ・ 登録期間：～2020年3月1日
- ・ 担当者：北大血液内科 遠藤知之
- ・ 共同研究部署：金沢大学血液呼吸器内科 中尾眞二 先生

1-17) 「難治性造血器疾患の病態解明と診断向上を目的としたオミクス解析」

- ・ 対象：AA、MDS、MF、PNH、遺伝性造血障害、CAEBV関連疾患（含疑い）
- ・ 目標症例数：10例
- ・ 登録症例数：12例
- ・ 登録期間：2017年10月1日～2020年3月1日
- ・ 担当者：北大血液内科 小野澤真弘
- ・ 共同研究部署：東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター 宮野悟先生

1-18) 「非重症再生不良性貧血に対するシクロスポリン療法の有用性に関する検討(W-JHS AA 01)」

- ・ 対象：非重症再生不良性貧血
- ・ 目標症例数：10例
- ・ 登録症例数：4例
- ・ 登録期間：2017年12月1日～2019年6月1日
- ・ 担当者：北大血液内科 小野澤真弘
- ・ 共同研究部署：金沢大学血液呼吸器内科 中尾眞二 先生

[慢性骨髄性白血病関連]

1-19) 「初発時よりダサチニブが投与され分子遺伝学的完全寛解を2年間以上維持した慢性期の成人慢性骨髄性白血病症例に対する薬剤中止試験(D-STOP216試験)」

- ・対象：慢性骨髄性白血病（慢性期）
- ・目標症例数：3例
- ・登録症例数：4例
- ・登録期間：2016年9月1日～2019年3月1日
- ・担当者：北大血液内科 小野澤真弘
- ・共同研究部署：近畿大学医学部 血液膠原病内科 松村到 先生

1-20) 「初発時よりニロチニブが投与され分子遺伝学的完全寛解を2年間以上維持した慢性期の成人慢性骨髄性白血病症例に対する薬剤中止試験(N-STOP216試験)」

- ・対象：慢性骨髄性白血病（慢性期）
- ・目標症例数：1例
- ・登録症例数：4例
- ・登録期間：2016年9月1日～2019年3月1日
- ・担当者：北大血液内科 小野澤真弘
- ・共同研究部署：近畿大学医学部 血液膠原病内科 松村到 先生

1-21) 「慢性期慢性骨髄性白血病患者における無治療寛解を目指したダサチニブ治療第II相試験(D-FREE)」

- ・対象：初発慢性骨髄性白血病（慢性期）
- ・目標症例数：1例
- ・登録症例数：1例
- ・登録期間：2017年3月1日～2019年5月1日
- ・担当者：北大血液内科 小野澤真弘
- ・共同研究部署：関東CML研究グループ 日本医科大学血液内科 猪口孝一 先生

1-22) 「慢性骨髄性白血病/Ph陽性急性リンパ性白血病における新規BCR複合体シグナル伝達系の白血病細胞増殖への関与」

- ・対象：初発・再発時の慢性骨髄性白血病（患者検体の収集）
- ・目標症例数：30例
- ・登録症例数：10例
- ・登録期間：2016年7月1日～2020年3月1日
- ・担当者：北大血液内科 後藤秀樹
- ・共同研究部署：遺伝子病制御研究所 分子神経免疫分野 村上正晃 先生

1-23) 「高齢の初発慢性期慢性骨髄性白血病患者に対する超低用量ダサチニブ療法の有効性と安全性を検討する多施設共同第II相臨床試験」

- ・対象：初発慢性骨髄性白血病（慢性期）
- ・目標症例数：1例
- ・登録症例数：0例
- ・登録期間：2017年2月1日～2020年10月1日
- ・担当者：北大血液内科 小野澤真弘
- ・共同研究部署：佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 木村晋也先生

#### [HIV 関連]

##### 1-2 4) 「HIV 感染同性愛者における急性 C 型肝炎の解析」

- ・対象：急性 C 型肝炎を発症した HIV 陽性 MSM 患者
- ・目標症例数：5例
- ・登録症例数：2例
- ・登録期間：～2022年3月1日
- ・担当者：北大血液内科 遠藤知之
- ・共同研究部署：国立感染症研究所 ウィルス第二部 相崎英樹 先生

##### 1-2 5) 「HIV 関連末梢神経障害に対するアンケート調査」

- ・対象：HIV 感染者
- ・目標症例数：200例
- ・登録症例数：150例
- ・担当者：北大血液内科 遠藤知之
- ・共同研究部署：旭川医大

#### [疫学調査]

##### 1-2 6) 「北海道の血液疾患発生状況の把握: NJHSG registration protocol」

- ・対象：血液疾患
- ・登録期間：2019/4/1～2030/3/1
- ・担当者：北大血液内科 後藤秀樹

## 2) 治験

#### [GVHD 関連]

2-1) 「同種造血幹細胞移植を受ける患者の腸管急性移植片対宿主病予防におけるベドリズムブの有効性及び安全性を評価する、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験」

- ・目標症例数：3例、登録症例数：0例
- ・登録期間：2019年3月1日～2020年4月1日
- ・担当者：北大血液内科 白鳥聡一



2-2) 「同種造血幹細胞移植後の副腎皮質ステロイド抵抗性慢性移植片対宿主病患者を対照としたルキシリチニブと best available therapy を比較する第Ⅲ相ランダム化非盲検多施設共同試験 (REACH 3)」

- ・ 目標症例数: 5 例、登録症例数: 4 例
- ・ 登録期間: 2017 年 9 月 1 日～延長中
- ・ 担当者: 北大血液内科 白鳥聡一

2-3) 「急性移植片対宿主病を有するステロイド未治療の日本人被験者の治療としてコルチコステロイドと併用した場合の itacitinib の安全性を評価する第Ⅰ相非盲検単群試験」

- ・ 目標症例数: 2 例、登録症例数: 2 例
- ・ 登録期間: 2018 年 4 月 1 日～延長中
- ・ 担当者: 北大血液内科 白鳥聡一

2-4) 「未治療の cGVHD 患者を対象としたイブルチニブとコルチステロイド併用のプラセボを用いたランダム化二重盲検第 3 相試験」

- ・ 目標症例数: 3 例、登録症例数: 2 例
- ・ 登録期間: 2018 年 7 月 1 日～2019 年 5 月 1 日
- ・ 担当者: 北大血液内科 白鳥聡一

2-5) 「造血幹細胞移植を受ける小児及び成人患者を対象に、肝中心静脈閉塞症の予防に関して、デフィブロタイド及びベストサポーティブケアの有効性及び安全性を比較する第 3 相無作為化アダプティブ試験」

- ・ 目標症例数: 6 例、登録症例数: 5 例
- ・ 登録期間: 2018 年 8 月 1 日～2020 年 9 月 1 日
- ・ 担当者: 北大血液内科 白鳥聡一

[悪性リンパ腫関連]

2-6) 「再発または難治性びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象としたポラツズマブ ベドチン (R05541077) とリツキシマブ+ベンダムスチン併用療法の第Ⅱ相臨床試験」

- ・ 目標症例数: 3 例、登録症例数: 1 例
- ・ 登録期間: 2018 年 10 月 1 日～未定
- ・ 担当者: 北大血液内科 後藤秀樹

2-7) 「再発又は再燃びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫を対象とした SyB L0501 とリツキシマブ併用による第Ⅲ相臨床試験」

- ・ 目標症例数: 2 例、登録症例数: 1 例
- ・ 登録期間: 2018 年 12 月 1 日～未定
- ・ 担当者: 北大血液内科 後藤秀樹

2-8)「未治療のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象としたポラツズマブ ベドチンとリツキシマブ+CHP (R-CHP) 併用療法の有効性及び安全性をリツキシマブ+CHOP (R-CHOP) 併用療法と比較する第Ⅲ相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験」

- ・ 目標症例数：7例、登録症例数：6例
- ・ 登録期間：2018年4月1日～2019年夏頃
- ・ 担当者：北大血液内科 後藤秀樹

[CAR-T 細胞治療関連]

2-9)「再発又は難治性のCD19陽性B細胞性急性リンパ芽球性白血病患者を対象としたTBI-1501の多施設共同第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験(CAR-T)」

- ・ 登録症例数：5例
- ・ 登録期間：2017年10月1日～未定
- ・ 担当者：北大血液内科 後藤秀樹

2-10)「再発・難治性の濾胞性リンパ腫の成人患者を対象とするtisagenlecleucel (CTL019)の有効性及び安全性を評価する第Ⅱ相単群多施設非盲検試験」

- ・ 目標症例数：2例、登録症例数：0例
- ・ 登録期間：2019年2月1日～未定
- ・ 担当者：北大血液内科 後藤秀樹

[骨髓異形成症候群関連]

2-11)「A phase III, International, Randomized, Controlled study of Rigosertib vs physician's choice of treatment in patients with Myelodysplastic syndrome after failure of a Hypomethylating agent」

- ・ 目標症例数：10例、登録症例数：2例
- ・ 登録期間：2016年6月1日～延長中
- ・ 担当者：北大血液内科 小野澤

2-12)「SyB C-1101 (Rigosertib)の骨髓異形性症候群に対する第Ⅰ相臨床試験(多施設共同オープン試験)」

- ・ 目標症例数：2例、登録症例数：2例
- ・ 登録期間：2017年9月1日～2019年6月1日
- ・ 担当者：北大血液内科 小野澤

2-13)「高リスク骨髓異形成症候群、慢性骨髓単球性白血病又は低芽球比率急性骨髓性白血病の患者に対する一次治療としてのPevonedistat+アザシチジン併用投与とアザシチジン単独投与を比較する第3相ランダム化非盲検比較試験」

- ・ 目標症例数：4 例、登録症例数：2 例
- ・ 登録期間：2018 年 4 月 1 日～2020 年 6 月 1 日
- ・ 担当者：北大血液内科 小野澤

[急性骨髄性白血病関連]

2-1 4) 「FLT3-ITD 遺伝子変異陽性急性骨髄性白血病患者を対象とした同種造血幹細胞移植後の維持療法における ASP2215 の多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相試験」

- ・ 登録予定数 4 例、登録症例 3 例
- ・ 登録期間：2017 年～2022 年
- ・ 担当者：北大血液内科 小野澤真弘

2-1 5) 「初回寛解を到達した寛解導入・地固め療法後の FLT3-ITD 遺伝子変異陽性急性骨髄性白血病（AML）における維持療法としての ASP2215 の多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相試験」

- ・ 登録予定数 3 例、登録症例 0 例
- ・ 登録期間：2017 年～延長予定
- ・ 担当者：北大血液内科 小野澤真弘

2-1 6) 「強力な寛解導入療法の適応とならない未治療の FLT3 遺伝子変異陽性の急性骨髄性白血病患者を対象とした、ASP2215(gilteritinib)、ASP2215+アザシチジン及びアザシチジン単独投与による第 II/III 相多施設共同非盲検 3 群 2 ステージランダム化比較試験」

- ・ 登録予定数 4 例、登録症例 1 例
- ・ 登録期間：2017 年～2022 年 6 月 1 日
- ・ 担当者：北大血液内科 小野澤真弘

2-1 7) 「Quizartinib With Standard of Care Chemotherapy and as Maintenance Therapy in Patients With Newly Diagnosed FLT3-ITD (+) Acute Myeloid Leukemia (AML) (QuANTUM-First)」

- ・ 登録予定数 1 例
- ・ 登録期間：2017 年～2020 年 11 月 1 日
- ・ 担当者：北楡病院 太田秀一

2-1 8) 「急性骨髄性白血病患者を対象とした DSP-2033 とシタラビン/ミトキサントロンの併用療法、又は DSP-2033 と 7+3 レジメンの併用療法の第 1 相臨床試験」

- ・ 登録予定数 1 例、登録症例 1 例
- ・ 登録期間：2018 年 4 月 1 日～延長予定
- ・ 担当者：北大血液内科 小野澤真弘

### [慢性骨髄性白血病関連]

2-19) 「各用量での有効性及び安全性の特性を明らかにするための治療抵抗性の慢性期慢性骨髄性白血病患者を対象としたポンチニブの無作為化非盲検第 II 相試験 (OPTIC 試験)」

- ・登録予定数 2 例、登録症例 1 例
- ・登録期間: 2016 年 9 月 1 日～ 延長予定
- ・担当者: 北大血液内科 小野澤真弘

2-20) 「2 剤以上のチロシンキナーゼ阻害剤による前治療を受けた慢性期の慢性骨髄性白血病患者を対象に、経口 ABL001 をボスチニブと比較する多施設共同、オープンラベル、ランダム化、第 III 相試験」

- ・登録予定数 1 例、登録症例 0 例
- ・登録期間: 2017 年 10 月 1 日～ 2020 年 2 月 1 日
- ・担当者: 北大血液内科 小野澤真弘

### 3) 臨床研究ミーティング

3-1) 「平成 30 年度第 1 回北日本血液研究会臨床研究ミーティング  
平成 30 年 4 月 21 日 (土) 13:30～15:30 ホテルニューオータニ札幌

3-2) 平成 30 年度第 1 回北日本血液研究会臨床研究マネージャーミーティング  
平成 30 年 8 月 9 日 (木) 19:00-21:00 北海道大学血液内科医局

3-3) 第 2 回北日本血液研究会臨床研究ミーティング  
2018 年 12 月 22 日 (土) 13:15-14:45 京王プラザホテル札幌

### 4) 造血細胞移植拠点病院研修会

4-1) 平成 30 年度第 1 回造血幹細胞移植セミナー

日時: 平成 30 年 5 月 26 日 (土) 14:00～16:00

会場: 会議・研修施設 ACU

テーマ: 『ベーシックセミナー』

セミナー 1

「白血病の基礎知識」 愛育病院血液内科 血液病センター長 近藤健 先生

セミナー 2

「造血幹細胞移植の基礎知識」 札幌北楡病院血液内科 医長 岡田耕平 先生

4-2) 平成 30 年度第 2 回造血幹細胞移植セミナー

日時: 平成 30 年 6 月 16 日 (土) 15:00～17:30

会場: 会議・研修施設 ACU-Y

テーマ: 『造血幹細胞移植における口腔ケア・栄養管理』

「造血幹細胞移植と栄養管理」 岡山大学病院臨床栄養部 管理栄養士 庄野三友紀 先生

「国立がん研究センター中央病院における栄養管理の取り組み」

さいたま赤十字病院栄養課 管理栄養士 青木 律子 先生

「造血幹細胞移植における口腔ケア」

九州大学大学院歯学研究院 高齢者歯科学・全身管理歯科学分野 教授 柏崎 晴彦

#### 4-3) 平成 30 年度第 3 回造血幹細胞移植セミナー

日時：平成 30 年 9 月 1 日（土）13:30～18:00

会場：会議・研修施設 ACU

テーマ：『造血幹細胞移植における 合併症と長期フォローアップ』

ベーシックセミナー

「GVHD の基礎知識」 札幌医大 血液内科 講師 井山諭 先生

セッション 1

「移植後の晩期合併症と QOL」 国立がん研究センター中央病院 稲本賢弘 先生

「小児造血幹細胞移植後の合併症」 かつう小児科・内科クリニック 加藤剛二 先生

セッション 2

「退院後の移植後患者に必要な支援」 米子医療センター 副看護師長 濱田のぞみ 先生

「小児造血幹細胞移植後のフォローアップ」 名古屋第一赤十字病院 看護師長 山田美穂 先生

#### 4-4) 平成 30 年度第 4 回造血幹細胞移植セミナー

日時：平成 30 年 11 月 10 日（土）15:00～17:00

会場：会議・研修施設 ACU-A

テーマ：『造血幹細胞移植・免疫抑制状態 における 感染症対策・ワクチン接種』

特別講演 1

「好中球減少期および免疫抑制状態の感染症対策」 聖路加国際病院 感染症科副医長 森信好 先生

特別講演 2

「造血幹細胞移植後のワクチン接種」 国立がん研究センター東病院 総合内科 医長 冲中敬二 先生

#### 4-5) 平成 30 年度第 5 回造血幹細胞移植セミナー

日時：平成 31 年 1 月 19 日（土）15:00-17:30

会場：会議・研修施設 ACU-Y

テーマ：『ベーシックセミナー II』

「骨髓異形性症候群」 旭川厚生病院 内科・血液腫瘍 診療部長 佐藤一也 先生

「悪性リンパ腫」 北海道大学病院 血液内科 助教 後藤秀樹 先生

「多発性骨髄腫」 愛育病院 血液内科部長 泉山康 先生

#### 4-6) 平成 30 年度第 6 回造血幹細胞移植セミナー

日時：平成 31 年 3 月 23 日（土）15:00-17:30

会場：会議・研修施設 ACU-Y

## テーマ：『造血幹細胞移植患者の長期フォローアップ』

「慢性 GVHD について」 札幌北榆病院 血液内科医長 岡田耕平 先生

「長期フォローアップの取り組みについて」

札幌北榆病院 外来看護師 小野 加奈絵

北海道大学病院 看護師 本間 清香

札幌医科大学付属病院 看護師 佐藤 さやか

「パネルディスカッション」

## 5) 市民講演会等

### 5-1) 「第4回北海道市民セミナー」

日時：平成30年10月6日(土) 13:00~16:00

会場：TKP 札幌駅カンファレンスセンター

「血液がんについて」 北海道がんセンター 藤本勝也 先生

「悪性リンパ腫」 北海道大学血液内科 後藤秀樹 先生

「多発性骨髄腫」 手稲溪仁会病院 林敏昭 先生

「骨髄異形成症候群」 愛育病院 泉山康 先生

「白血病」 勤医協中央病院 佐賀智之 先生

### 5-2) グループ・ネクサス・ジャパンリンパ腫医療セミナー(北海道)

日時：2018年5月19日(土) 13:00~16:30(開場12:30)

会場：北海道大学学術交流会館小講堂

「リンパ腫ってどんな病気、治療法について」 吉岡康介先生(北海道大学血液内科)

「再発、再々発したらどうするの?最新の治療法、移植について」 熊野弘毅先生(斗南病院血液内科)

「リンパ腫治療の体験談」

## 6) 学術講演会

### 6-1) 第5回血液がん研究会

平成30年4月20日(金) 19:00~21:00 京王プラザホテル札幌

ミニレクチャー

「Rituximab eraにおけるDLBCLの新たな予後指標：EFS 24を用いた構築とその検証」

愛育病院 血液内科部長 泉山 康 先生

特別講演

「血液がんのゲノム医療最前線」 京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学 教授 小川 誠司 先生

### 6-2) 北日本血液研究会学術講演会

平成30年11月9日 19:00~20:00 京王プラザホテル札幌

一般講演

「北海道白血病ネット(Hokkaido Leukemia Net:HLN)の取り組み」

北海道大学 血液内科 教育助教 小野澤 真弘 先生

特別講演

「Precision Hematology/Oncology の実践に向けた九州大学での取り組みについて」

九州大学大学病院遺伝子・細胞療法部 准教授 前田 高宏 先生

## 2. 会務

### 1) 総会、幹事会

2018年4月20日(金) 京王プラザホテル札幌

2018年11月9日(金) 京王プラザホテル札幌

### 2) 会計報告

①北日本血液研究会 平成30年度会計報告 (別紙参照)

②北日本血液研究会 平成31年度予算案 (別紙参照)



### 3. 会則

#### 北日本血液研究会（NJHSG）会則

平成 24 年 10 月 27 日  
（第 1 版）

平成 27 年 11 月 6 日  
（第 2 版）

#### 第 1 条（名称）

本会は、North Japan Hematology Study Group (NJHSG)、  
「北日本血液研究会」と称する。

#### 第 2 条（目的）

本会は血液病の治療の進歩・発展を促すことを目的とする。  
患者さんや医療人に対して最新の情報を共有する機会を創出することや臨床研究や  
基礎研究を通じて血液病患者のためのエビデンスを創出し、地域医療から世界的な医  
療の発展に貢献する。

#### 第 3 条（事業）

本会の目的達成の為、次の事業を行う。

第 1 項 年次総会・定例会・研究集会

第 2 項 その他の事業（研究事業・国内外関係学会との交流等）

#### 第 4 条（役員）

本会の役員は下記の通りとする。役員任期は 2 年とする。  
ただし、再任を妨げない。

第 1 項 代表（1 名）

代表は、幹事会の互選によって選出され会務を統括する。

第 2 項 顧問（若干名）

代表の推薦により、幹事会の承認を得て決定する。

第 3 項 幹事（若干名）

幹事会を構成し会務を分担する。

第 4 項 会計（1 名）

幹事より互選により選出し、会運営の収支決算書を作成する。

第 5 項 監事（1 名）

幹事より互選により選出し、会計を監査する。

#### 第5条（事務局）

本会の事務局を下記におき、本会運営の為の事務処理等を行う。

北海道大学病院 血液内科 医局

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

TEL 011-706-7214 FAX011-706-7823

事務局担当は医局長が実務を行う。

#### 第6条（会計）

本会の事業遂行に要する費用は会費、寄付金及びその他の収入をもってこれに当てる。本会の会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日とする。

#### 第7条（収支決算）

本会の会計は事務局において集計し監事の監査を経て、幹事会で承認されなければならない。

#### 第8条（会員）

会員は、北海道大学病院血液内科関連病院に勤務している者並びにこれに準ずる者かつ第2条の趣旨に賛同する者とする。

#### 第9条（資格の喪失）

会員は、次の事由によってその資格を喪失する。

第1項 退会したとき。

第2項 退会は、事務局への書面による申出により行う。

#### 第10条（会議）

会議として、総会、幹事会や研究集会を下記の通りとする。

第1項 年次総会、研究集会は、幹事会の決定によって運営される。

第2項 幹事会は、代表幹事が招集して議長を務め年1回以上開催する。

第3項 幹事会は、役員総数の3分の1以上の出席にて成立する。

第4項 代表ならびに幹事は、年次総会・研究集会の開催地を決定し、研究集会の地区世話人に研究集会の準備（演題の募集等）を依頼する。

#### 第11条（会費）

総会の当日に年会費として参加1施設あたり10,000円を納める。

第 12 条（会則変更）

本会則の変更は、幹事会において出席者の過半数以上の賛成を必要とする。

第 13 条（附則）

附則は、下記の通りとする。

第 1 項 本会則は平成 24 年 10 月 27 日より施行する。

第 2 項 本会の事業は本会の目的に賛同する企業、その他の団体と共催することができる。

第 14 条（施行）

この会則は平成 24 年 10 月 27 日から施行する。

附記

会則改正

2015 年 11 月 6 日

第 5 条改正 「事務局担当 杉田純一」から、「事務局担当は医局長が実務を行う」に改正。

## 4-1.

## 役員

名誉会長	今村 雅寛	札幌北榆病院	血液内科	顧問
代表・事務局	豊嶋 崇徳	北海道大学病院	血液内科	教授
顧問	笠井 正晴			
顧問	森岡 正信	愛育病院	血液内科	名誉院長
顧問	福原 敬	札幌厚生病院	緩和ケア内科	センター長
顧問	藤本 望	開成病院	内科	副院長
幹事	家子 正裕	北海道医療大学病院	内科	教授
幹事	石原 敏道	勤医協中央病院	血液病センター	センター長
幹事	岩崎 博	札幌厚生病院	血液内科	主任部長
幹事	遠藤 知之	北海道大学病院	血液内科	講師
幹事	太田 秀一	札幌北榆病院	血液内科	診療部長
幹事	柿木 康孝	市立旭川病院	血液内科	診療部長
幹事	黒澤 光俊	北海道がんセンター	血液内科	診療部長
幹事	小林 一	帯広厚生病院	第四内科	主任部長
幹事	近藤 健	愛育病院	血液病センター	センター長
幹事	酒井 基	手稲溪仁会病院	血液内科	主任部長
幹事	田中 淳司	東京女子医大	血液内科	教授
幹事	堤 豊	市立函館病院	血液内科	科長・医長
幹事	橋野 聡	北海道大学	保健センター	教授
幹事・監事	橋本 大吾	北海道大学病院	血液内科	准教授
幹事	長谷山 美仁	斗南病院	血液内科	科長
幹事	宮城島 拓人	釧路労災病院	内科	副院長
幹事	盛 暁生	愛育病院	血液病センター	副院長
幹事	山本 聡	市立札幌病院	血液内科	部長
幹事	竹迫 直樹	災害医療センター	血液内科	特任副院長
事務局・会計	後藤 秀樹	北海道大学病院	血液内科	助教

#### 4-2 参加施設

施設代表	豊嶋 崇徳	北海道大学病院	血液内科	教授
施設代表	藤本 望	開成病院	内科	副院長
施設代表	岩崎 博	札幌厚生病院	血液内科	主任部長
施設代表	黒澤 光俊	北海道がんセンター	血液内科	医長
施設代表	小林 一	帯広厚生病院	第四内科	主任部長
施設代表	太田 秀一	札幌北楡病院	血液内科	診療部長
施設代表	柿木 康孝	市立旭川病院	血液内科	診療部長
施設代表	田中 淳司	東京女子医大病院	血液内科	教授
施設代表	盛 暁生	愛育病院	血液病センター	副院長
施設代表	宮城島 拓人	釧路労災病院	内科	副院長
施設代表	長谷山 美仁	斗南病院	血液内科	科長
施設代表	堤 豊	市立函館病院	血液内科	科長・医長
施設代表	山本 聡	市立札幌病院	血液内科	部長
施設代表	永嶋 貴博	北見赤十字病院	第一内科・総合診療科	部長
施設代表	川村 詔導	函館中央病院	内科	臨床顧問
施設代表	家子 正裕	北海道医療大学病院	内科	教授
施設代表	酒井 基	手稲溪仁会病院	血液内科	主任部長
施設代表	石原 敏道	勤医協中央病院	血液病センター	センター長
施設代表	竹迫 直樹	災害医療センター	血液内科	特任副院長